



日付	2018/03/12	天気	晴れ
現地時間	AM00:20	日本時間	PM01:20
本日の活動	2018.3.12 ポストン研修 1 日目	Report No.	4

Events & Photos

いよいよ本日より、この修学旅行のメインである、ボストン研修がスタートします。昨夜は早めの解散で、すぐに眠りについた生徒も多かったようで、朝食会場では全員元気な姿を見せてくれました。

ここからはクラスごとに分かれて、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学に赴き、トリップリーダーのもとで学内見学や英語研修、講義聴講などのメニューをこなすことになっています。

各クラスの本日の動きは以下の通りです：

< 1 組 >

- ・ハーバード大学生によるハーバードキャンパスツアー
- ・ハーバードスクエア内のレストランで学生との昼食
- ・2グループに分かれ、ハーバード学生講師による英語研修
- ・ハーバード大学生協にて自由行動

< 2 組 >

- ・MITにて学部授業聴講
- ・MIT student centerにて昼食
- ・MITキャンパスツアー
- ・MITメディアラボの研究者による、特別講義
- ・MIT大学生協にて自由行動

< 3 組 >

- ・2グループに分かれ、ハーバード学生講師による英語研修
- ・ハーバードスクエア内のレストランで昼食
- ・ロングウッドキャンパスに移動
- ・ハーバードメディカルスクールにて特別講義受講
- ・ハーバードメディカルスクール見学

今日の記事では2組の様子を主にお伝えします。MITまでは地下鉄を使った移動です。案内板もアナウンスも当然すべてが英語で、出発前後はやや緊張した面持ちでしたが、一人もはぐれることなくキャンパスへと移動することができました。一人一人が集団の一員であるという自覚を持って行動していたように感じます。全体が移動する際にはお互いに声を掛け合って忘れ物や集合時間の確認をしており、大変立派な姿を見せてくれたと思います。

キャンパスにつくとトリップリーダーのアランさんからは「MITという大学の雰囲気や学生の質などここで見聞きすることに注意を払うように」というアドバイスがありました。

午前中はMITの学部で開講されている講義を聴講しました。2グループに分かれ、遺伝学と初等生物学の講義に参加しました。内容は難しく進むのが速かった印象でした



▲朝食—今日はパンの種類が豊富でした



▲プラットフォームにて地下鉄を待ちます



▲これから生物学の講義を聴講します

が、生徒たちはノートをとったり、参加しているMITの学生の様子を観察したりしながら、世界最高峰の大学がどのような場所なのかを必死に感じ取ろうとしていました。

昼食をはさんだあとは、アランさんによるキャンパスツアーでした。キャンパス内の建物を回り、それぞれの建物の歴史や逸話などを聞いて回りました。中でも、殉職した警官を弔う目的でパトカーをキャンパス内で最も高い建物の屋上に掲げたという話は、衝撃もさることながら、パトカーをビルの屋上に持ち上げるために、バラバラに解体しパーツを運び上げ、組み立てるというMIT学生の豊かな発想力を体現した逸話であると言えるでしょう。

本日最後のアクティビティは、東大を卒業後MITで社会環境工学博士号(Ph.D)取得という経歴を持つ研究員、遠藤礼子さんによる特別講義でした。内容は「環境工学から見るマラリアの撲滅策」というものでした。現在あるいはこれから行われようとしているマラリアの撲滅策を、持続可能性や生命倫理といった多角的な観点から批判的に論じ、過去にマラリアの撲滅に成功した地域のケースからヒントを得ていくという流れで、生徒たちは興味津々で聞き入っていました。質疑応答の時間には講義内容だけでなく「どうすれば海外の大学に行けるのか」「なぜ海外の大学に進学しようと考えたのか」「どうすれば上手に英語が話せるようになるのか」など、近い将来彼らが自分のこととして考えなければならないことにも、丁寧に答えていただきました。英語を聞く・話すことに加え、自分の進路についても考えることができる大変すばらしい時間を過ごせました。

MITでの研修後は、学内の生協やホテル近くのスーパーマーケットでおみやげや夕食の買い物をして帰りました。こちらでの買い物に早くも慣れてきた様子で、新しいことを吸収する能力の高さはさすがの一言です。明日以降のボストン研修も充実した時間にしていって欲しいと思います。

※29期生保護者の皆様へ

昨日より、グーグルフォトの方で写真のアップロードを開始いたしました。そちらもあわせてご覧ください。閲覧の方法につきましては、出発前に送信いたしました29期保護者様への一斉メールをご参照ください。

(文責 29期生学年団)



▲キャンパスツアー—建物の中も自由に出入りできました



▲特別講義—MIT研究員の遠藤礼子さん



▲特別講義—積極的な質疑応答が印象的でした



▲MITミュージアムにて



▲グレード・ドーム前にて集合写真